

## あかしあ台リング道路内側歩道改修事業説明会報告

～あかしあ台小学校前交差点付近リング道路内側歩道～

日時:2月17日(土)10:00～12:00

場所:あかしあ台コミュニティハウス集会室

あかしあ台のニセアカシアの並木道 1.6 kmは、植樹より 30 年が経過し、初夏の真っ白な芳香を放つ房状の花、秋の紅葉が住民に豊かな環境を提供しています。しかし、根上がりによる歩道の凹凸、台風による倒木、登下校時の子どもや高齢者の安全など多くの課題をかかえ、老木化が見込まれる 10 年・20 年先のことを考えると、計画的な樹木管理の方針を打ち出すことが急務となっています。三田市と自治会では、協議を重ねてきましたが、三田市道路河川課より、あかしあ台小学校前交差点付近からテスト的に改修事業を進めることが提案され、説明会がもたれました。

提示された事業計画は、①ニセアカシアを一本おきに伐採し半円形植樹枿を設置し遮根板を深く挿入する ②歩道中央のエンジュ・シラカシおよび内側のサルスベリを除去する ③歩道中央から内側を茶色のカラー舗装にする ④信号付近 10mの樹木は除去し横断防止柵を設置するというものです。

参加者からは、「花と緑と水の調和した田園都市」のコンセプトに共感した住民が移住してきたウッドタウンである。それをないがしろにする改修事業には納得できないとの強い意見も出されました。また、安全を重視し賛意をしめず意見、工法への提案などもあり、三田市道路河川課では、それらを持ち帰り、次年度半ばを目処に工事説明会を持つことが示されました。

